

がん医療における情報 と現状について

2008年6月26日

がん・緩和ケア上級実践コース

柏田 孝美

がん情報入手における問題点

- ・インターネットのからの正しい情報がわからない
- ・最新のがん治療がわからない
- ・情報の地域格差が生じている
- ・科学的根拠が曖昧

情報の正確性

例) 人参ジュースががんを治すのに効果がある…。



実際、人参ジュースは前立腺がんのPSAを上昇させ、がんを悪化させてしまうことが現時点で明らかとなっている

2005年がん関連の患者団体が結集

第1回がん患者大集会が大坂開催

●がん患者の要望は・・・

①がん情報センターの設立

②腫瘍内科医など専門医の育成

③各地域におけるがん専門病院の
整備

2006年6月

がん対策基本法の成立

- ・自分(患者)にとって最善の治療法を選択したい！
 - ・本当に欲しい情報入手できるようにして欲しい！
 - ・正しい情報入手したい！
-

がん情報をインターネットで検索

ちなみに現在・・・インターネットで検索してみると

- ・Yahoo・・・「がん情報」と検索バー
に入れ検索すると72万7000件
ヒットする
- ・Google・・・「がん情報」と検索バー
に入れ検索すると 件ヒッ
トする

がん情報サイトの進化： 情報公開

- より詳細な治療
 - 各病院の治療成績
 - 各病院の専門医
 - 在宅医療情報
-

がん診療拠点病院

＜国立がんセンター＞

- ・平成18年10月「がん対策情報センター」が設置
- ・がん医療の均てん化を推進するために、正しい情報の提供、がん対策企画立案に必要なデータの蓄積
- ・様々な情報収集、分析、発信を担う中核的組織として位置づけられている

がん対策情報センターの使命

- ・がん対策を総合的かつ計画的に推し進められるために必要な情報を整備する。
- ・厚生労働省を中心とする関係各省ならびにがん診療連携拠点病院と協働して、がんに関する専門的、学際的、総合的な研究を推進し、教育、研修、情報の普及、そして予防、診断、治療、リハビリテーション、緩和医療、患者やその家族の継続的なケアに資するための企画・調整・評価などをわが国のがん対策を推進する中心的役割を果たすと定められた。

がん対策情報センターの活動目標

・がんの負担を抱えている全ての国民の、がんの罹患率と死亡率を減らし、がんの患者や家族のQOLの向上を図ることを目標とし、その結果として、がん患者がその居住する地域に関わらず等しく科学的知見に基づく適切ながんに係る医療を受けることができる体制の構築に貢献する

がん対策情報センターの6つの機能

1. **がん利用情報提供機能**
2. がんサーベイランス機能
3. 多施設共同試験支援機能
4. がん診療支援機能
5. がん研究企画支援機能
6. 情報システム管理機能

がん情報サービスの公開

情報提供者の対象者：患者さん、ご家族、一般の方、医療従事者、行政機関などの保健担当者、研究者を対象

- ・がん情報サービス (<http://ganjoho.ncc.go.jp>)
- ・がんナビ (<http://cancernavi.nikkeibp.co.jp/>)
- ・日本対がん協会 (<http://www.jcancer.jp/>)
- ・がん患者団体支援機構
(<http://www.canps.net/soudan.html>)
- ・がん患者大集会
(<http://www.daishukai.net/2007/main.html>)
- ・がん情報サイト(米国国立がん研究所のがん情報ホームページ)

がんの代替療法(有効性と安全性がわかる本)ハーバード大学の研究グループによる最新報告平成16年3月法研出版P180

付録 2

今すぐ役立つウェブサイト

がんに関する情報	米国臨床腫瘍学会 (ASCO)	http://www.asco.org/
	National Comprehensive Cancer Network (NCCN)	http://www.nccn.org/
	国際がんサポーターケア学会 Multinational Association of Supportive Care in Cancer (MASCC)	http://www.mascc.org/
	がん専門看護師協会 Oncology Nursing Society (ONS)	http://www.ons.org/
	National Cancer Institute	http://www.cancer.gov/
	米国対がん協会	http://www.cbcr.org/docroot/home/index.asp
	日本臨床腫瘍研究グループ	http://www.jcrg.jp/
	日本放射線学会	http://www.jr4.dokor.jp/jmr/
	日本サイコロジック学会	http://www.jpccsociety.org/
	米国医療薬師学会 American Society of Health-System Pharmacists (ASHP)	http://www.ashp.org/
日本替代医療看護学会	http://www.jccan.net/jp/	
米国国立補完代替医療センター The National Center for Complementary and Alternative Medicine (NCCAM)	http://nccam.nih.gov/	
がんに関する情報	Journal of Clinical Oncology	http://www.jco.org/
	Cancer Science	http://www.jcccr.or.jp/CancerScience/
	スタンフォード医科大学、がんに関する情報	http://cancer.stanford.edu/information/
	乳がんリサーチ	http://breast-cancer-research.com/
	財団法人 国際医学情報センターがんInfo	http://www.itsc.or.jp/cancer/index.html
	国立がんセンター がん情報サービス	http://ganjoho.ncc.go.jp/
大阪成人病センター各種がんの解説	http://www.osc.pref.osaka.jp/medhp/taisei_juushi.html	

付録2. 今すぐ役立つウェブサイト

がんに関する情報	癌研有明病院 がんの知識	http://www.jcr.or.jp/hospita/cancer/taisei/cancer/index.html
	がん情報サイト(POD情報配信サイト)	http://cancerinfo.or.jp/tdbe.asp/
	新がん治療ネット	http://www.anktoop.jp/top/
サポートタイプケア関連	ケモケアー、化学療法時のセルフマネジメント	http://www.chemocare.com/
	国際がんサポーターケア学会(MASCC)	http://www.mascc.org/
	キャンサーケア	http://www.cancer-care.jp/
ガイドライン	癌協のセルフマネジメント(ケモケアー)	http://www.chemocare.com/03nao/taisei/factbook.asp
	MASCCペルー・グアテマラガイドライン(日本語版)	http://www.mascc.org/media/Resource-centers/MASCC-Guatemala-Japanese.pdf
NPO法人	ASCO CSF診療ガイドライン2006	http://www.asco.org/med/eposist/JCO.2006.08.445J+2.pdf
	J. POSH 日本乳がんピンクリボン運動	http://www.jppink.com/
	日本乳がん情報ネットワーク	http://www.faniglobe.co.jp/2/jcncb/index.html
研究会	ジャパン・ウェルネス	http://www.japanwellness.jp/index.html
	キャンサーネット・ジャパン	http://www.cccanet.jp/
企業サイト	VOL-NET	http://www.vol-net.jp/index.html
	ありぽの会	http://www.arkitono-net.org/index.htm
企業サイト	がんナビ	http://blog.silboop.co.jp/cancer/navi/
	よくわかる乳がん(ブリストルマイヤーズ)	http://www.bms.co.jp/tyaga/index.html
	乳がんJF(アストロゼネカ)	http://www.zyugan.jp/